

— 学習院大学（経済学部・文学部）に出願する外国人学生のために —

学習院の創立は1877年で、その前身は1847年京都に開講した公家の教育機関です。1949年に学習院大学が新制大学として設置され、現在では5つの学部、6つの研究科（大学院）と1つの専門職大学院を擁する総合大学になりました。本学では、原則として4年以上在籍し、所定の単位数を修得した者に学位を授与しています。

入学時期・学年：入学時期は毎年4月とし、学年は4月に始まり、翌年3月に終わります。

授業：授業は、日本語で行われるので、十分な日本語能力が要求されます。

したがって、日本語能力が充分でない者は、4年間で卒業できない場合があります。

文学部においては、入学を許可された外国人学生で、日本語能力が不足している者については、授業とは別に日本語を学習させます。

経済学部

経済学科 多彩な講義や演習を通して経済活動の諸現象を多角的にとらえ、基礎から応用へと段階的に学びながら、高度な経済理論と分析方法を自分のものにします。

経営学科 経営学の専門科目とバリエーション豊かな関連科目により、高い専門性と柔軟な思考能力を育成。実務に即した問題解決のノウハウを修得します。

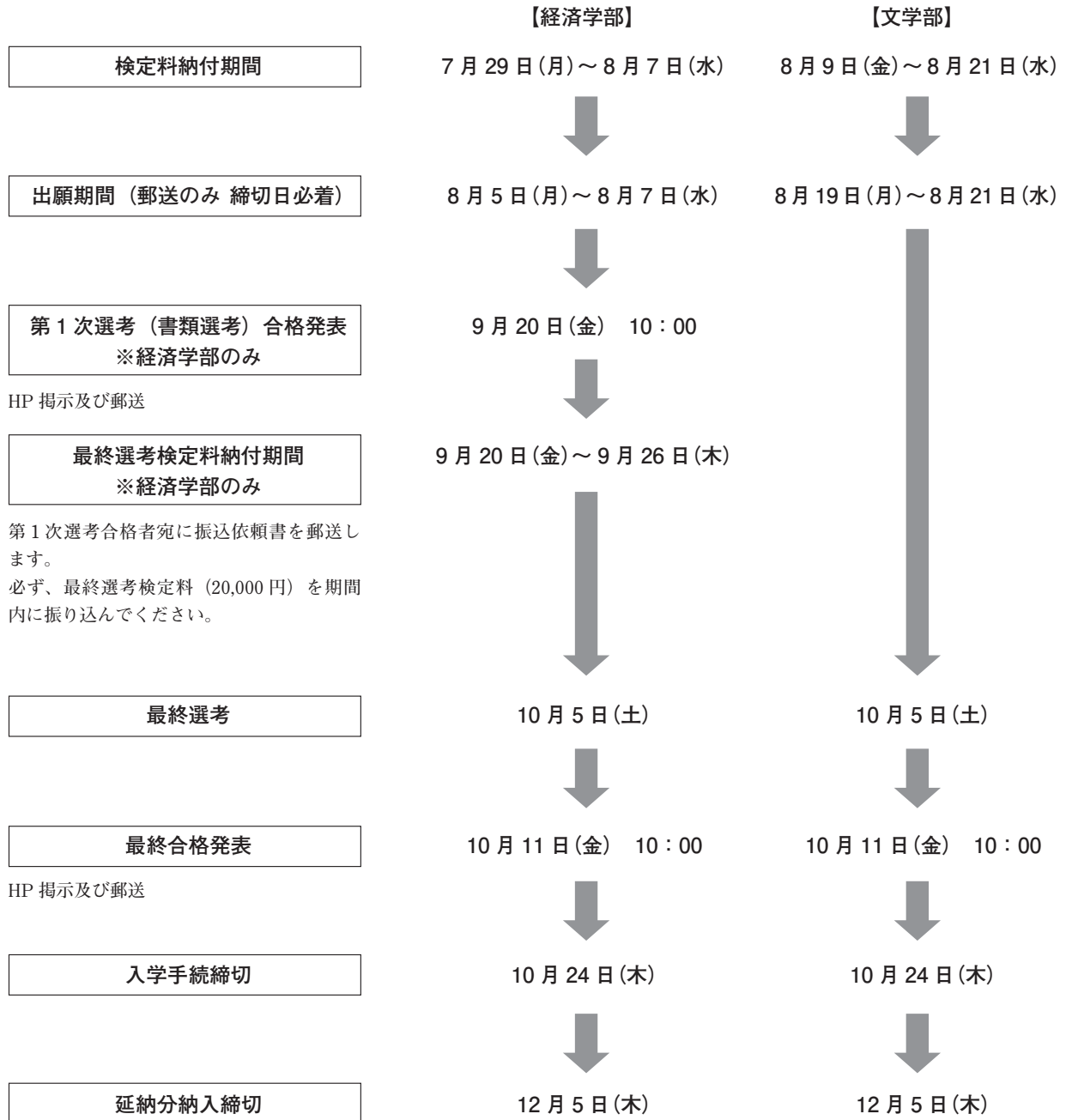
文学部

哲学科 哲学・思想史系（西洋・東洋・日本の哲学・思想史、比較文化論など）と美学・美術史系（日本・東洋・西洋の美術史、美学・芸術学など）とがあり、広い範囲にわたって教育研究を行っています。

史学科 日本・東洋・西洋史にわたる総合的な歴史学科として、広く教育研究を行っており、また学生が上級学年になるに従って、それぞれの専攻分野について学べるための指導に力を入れています。

日本語日本文学科 古代語・古典文学から現代語・現代文学にわたる分野を扱う日本語日本文学系と、外国人に対する日本語教員の養成を目指す日本語教育系とがあります。

令和7（2025）年度外国人留学生入学試験 出願から入学手続までの流れ



目 次

① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	5
② 趣旨	9
③ 募集人員	9
④ 出願資格	9
⑤ 出願書類	11
⑥ 志願票記入例	12
⑦ 経済学部（出願から入学手続まで）	14
⑧ 文学部（出願から入学手続まで）	16
⑨ その他	18
参考資料（納付金）	19
⑩ 延納手続等について	20
⑪ 過去3年間の志願者・合格者数	20
⑫ 奨学金制度	20
⑬ 外国送金による入学検定料の振込について	21
⑭ 入学検定料の返還について	22
⑮ 在留資格の取得について	23
⑯ 構内案内図	24

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

学習院大学では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学部・学科及び研究科・専攻で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

経済学部

経済学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

経済学科

経済学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 身近な経済・社会問題に対して、知識や情報をもって、一貫した筋道を立てて考察することができる。
3. 与えられた課題や資料の内容を正確に読み取った上で、考えをまとめ、的確に発信し、表現することができる。
4. 科学、芸術、自然、文化、スポーツなど幅広い分野に関心を持ち、多様な価値観を認めた上で、自らの考えを相手に伝えることができる。

（関心・意欲・態度）

5. 経済学に関心があり、その専門知識や経験を会得し、日常生活や社会において活かしたいという意欲がある。
6. 歴史、政治、地理、言語など、経済と関わりがある幅広い分野に関心がある。
7. 積極的に他者とコミュニケーションをとることによって、相互理解に努めようとする意欲がある。

経営学科

経営学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 身近な企業の活動、経済、政治、社会の動きに対して、正確な知識や情報を収集し、一貫した筋道を立てて思考する力を備えている。
3. 与えられた課題や資料の内容を正確に読み取った上で、考えをまとめ、的確に発信し、表現する力を持っている。

（関心・意欲・態度）

4. 経営学に関心があり、その専門知識や経験を会得し、日常生活や社会において活かしたいという意欲がある。
5. 科学、芸術、自然、文化、スポーツなど幅広い分野に関心を持ち、世界各地で共通する価値とともに多様な存在を受け入れることができる。
6. 積極的に他者とコミュニケーションをとり、相互理解に努める意欲があり、柔軟性のある思考をすることができる。

入学者選抜ごとの評価項目

経済学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。
 ※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考
一般選抜（コア試験）	筆記試験	○	○		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断します。
一般選抜（プラス試験）	筆記試験	○	○		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断します。
一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜）	大学入学共通テスト	○	○		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断します。
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	○	○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを確認します。
	推薦書	○	○	○	受験者の人と成りについて客観的な見解を得ます。
	志望理由（志願票裏面）		○	○	志望理由と本学で提供する教育プログラムとの適合性を確認します。
	英語資格・検定試験	○			
学校推薦型選抜（公募制）	調査書	○	○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断します。
	推薦書	○	○	○	受験者の人と成りについて客観的な見解を得ます。
	志望理由書		○	○	志望度の高さとともに、志望理由と本学の教育プログラムとの適合性を判断します。
	活動報告書	○		○	課外活動や社会活動など、学力試験だけでは評価しにくい資質や能力を判断します。
	英語資格・検定試験	○	○		
	小論文		○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているか、自分の考えをまとめる能力を有しているかどうかを判断します。
	面接		○	○	他者と協働するコミュニケーション能力と自分の考えを表現する力を判断します。
「外国高等学校出身者」および「海外帰国生徒」対象入学	志願票②（本学で何を学びたいのか、海外生活で何を得たのか等）		○	○	志望理由と本学で提供する教育プログラムとの適合性とともに、当該受験者の海外経験が学部の多様性や活性化に与える効果を判断します。
	日本の高等学校の調査書	○	○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断します。
	外国学校の成績証明書	○	○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断します。
	資格証書	○			
	外国語（英文和訳）	○	○		
	面接（日本語）		○	○	他者と協働するコミュニケーション能力と自分の考えを表現する力を判断します。
外国人留学生入学試験	志願票（志望理由、学習計画等）		○	○	本学での学びに必要な基礎学力とともに、志望理由と本学で提供する教育プログラムとの適合性を判断します。
	日本留学試験	○			日本語での基礎学力を判断します。
	面接（日本語）		○	○	日本語で自分の考えを表現するコミュニケーション能力、協働して学ぶ態度を判断します。
編入学	志望理由（志願票裏面）		○	○	志望理由と本学部で提供する教育プログラムとの適合性を判断します。
	筆記試験	○	○		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断します。
	面接		○	○	他者と協働するコミュニケーション能力と自分の考えを表現する力を判断します。

文学部

文学部では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

哲学科

哲学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 自身の見地から物事を論理的に考え、その内容、過程、結果などを的確に表現し、伝えることができる。

(関心・意欲・態度)

3. 哲学・思想史と美学・美術史の諸問題に、授業内容の修得にとどまらず、自発的に関心を持ち、その関心をより深めるために学問、調査、研究を行う意欲がある。

史学科

史学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 先入観なく、人間社会の多様なあり方を認識し、あくまで証拠(史資料)に基づいて合理的に判断し、その結果を論理的に説明できる。

3. 社会で起こっている諸現象に対して、日常的に証拠を考えたり、その現象が起こる理由や影響を考えたりする習慣を高校生らしい感性で身につけている。

(関心・意欲・態度)

4. 自らの研究課題を見つけるため、高等学校の授業の他、自発的な読書や博物館等の見学、ボランティアなどの課外活動を積極的に行い、過去の歴史的な社会のみならず、現代社会の諸現象への問題意識を持っている。

日本語日本文学科

日本語日本文学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

2. 教科書だけでなく、興味のあることについて読書をする習慣を養っている。

(思考・判断・表現)

3. 高等学校までの履修内容のうち、特に、国語科などを通じて、日本語・日本文学・日本文化・日本語教育について、深い興味と関心を持っているとともに、話す・聞く・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。

4. 高等学校までの英語などの外国語教育をいかして、世界と交流する自覚を持っている。

(関心・意欲・態度)

5. 日本語・日本文学・日本文化・日本語教育に関する現代的、国際的、あるいは歴史的な諸問題について、気になることを発見したら、図書館やインターネットなどを活用して、自主的な学習に取り組む意欲がある。

6. 収集した知識や情報をもとに、論理的に考察して、その結果を説明することができる。

入学者選抜ごとの評価項目

文学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。
 ※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考
一般選抜（コア試験）	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（プラス試験） ※心理、教育学科のみ実施	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（大学入学共通 テスト利用入学者選抜）	大学入学共通テスト	◎	◎		
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	推薦書	○		○	
	志望理由（志願票裏面）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等を見ます。
	英語資格・検定試験 ※英語英米文化学科のみ	◎			
	口頭試問 ※英語英米文化学科以外 で実施	○	◎	◎	
学校推薦型選抜（公募制）	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	推薦書	○		○	
	志願理由書	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等を見ます。
	小論文	○	◎		
	面接	○	◎	◎	
「外国高等学校出身者」および 「海外帰国生徒」対象入学	志願票②（本学で何を学 びたいのか、海外生活で何 を得たのか等）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性、 海外での学習成果等を見ます。
	日本の高等学校の調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	外国学校の成績証明書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	資格証書	◎			
	外国語	◎	◎		
	日本語	◎	◎		
	小論文（日本語）	○	◎		
面接（日本語）	○	◎	◎		
外国人留学生入学試験	志願票（志望理由、学習 計画等）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等 を見ます。
	筆記試験	◎	◎		
	面接	○	◎	◎	
編入学	志望理由（志願票裏面）	◎	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等 を見ます。
	外国語に関する既取得資 格等記入票	◎			
	現在（2年次）履修中の 科目記入票	◎			
	筆記試験	◎	◎		
	面接	○	◎	◎	

2 趣 旨

【経済学部】

経済学部では、経済学及び経営学を日本で学ぶことで国際化した現代社会でより有用な人材となろうとしている外国人留学生を受け入れるために、特別の入学試験を行い、経済学科及び経営学科に入学させたいと考えています。

【文学部】

文学部では、哲学・思想史、美学・美術史、歴史（日本史・東洋史・西洋史）、日本語・日本文学についての学識を深め、それを役立てようとする外国人留学生を受入れるために、特別の入学試験を行い、哲学科（哲学・思想史系及び美学・美術史系）、史学科、日本語日本文学科（日本語日本文学系及び日本語教育系）に入学させたいと考えています。

3 募集人員

学 部	学 科	募集人員
経 済 学 部	経 済 学 科	若 干 名
	経 営 学 科	若 干 名
文 学 部	哲 学 科	若 干 名
	史 学 科	若 干 名
	日 本 語 日 本 文 学 科	若 干 名

○1学部につき1学科、出願することができます（学部によって出願期間が異なります）。

○試験の結果によっては合格者がいない場合があります。

○授業は原則として日本語で行われます。そのため外国人留学生の入学に際しては、十分な日本語能力が要求されます。

4 出願資格

日本の国籍を有しない者（注1）で、次の（1）又は（2）のいずれかに該当し、かつ独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（注2）において、経済学部出願者は「日本語」及び「総合科目」（出題言語は日本語）を、文学部出願者は「日本語」を受験した者

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程（注3、注4）を修了した者若しくは2025年3月までに修了見込みの者（12年未満の課程の場合は、更に、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者又は2025年3月までに修了見込みの者）又はこれらに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの（注5）
- (2) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア又はGCE Aレベルを保有する者

（注1）日本に居住している場合は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格を有する者。

（注2）「日本留学試験（EJU）」において、利用できるスコアは、2022年11月、2023年6月、2023年11月又は2024年6月のいずれかに受験したものとします。

（注3）12年の課程のうち「日本にある外国人学校」に通っていた期間がある者は、それが小学校・中学校・高等学校に相当する期間で通算3年を超える場合又は中学校・高等学校に相当する期間で通算2年を超える場合、出願資格がありません。また、文学部に出席する際、12年の課程のうち「日本国内外に

ある日本の教育制度に基づく学校」に通っていた期間がある者は、それが通算で3年を超える場合、出願資格はありません。

(注4) 12年の課程のうち「日本国内外にある日本の教育制度に基づく学校」に交換留学等に通っていた期間がある者は、7月17日(水)から7月19日(金)の期間に、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください(10ページの「出願にあたっての注意」の1を参照してください)。

(注5) これらに準ずるもので文部科学大臣の指定したものは、以下のとおりです。

①外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者で、入学時に18歳に達する者(12年未満の課程の場合は、更に、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者又は2025年3月までに修了見込みの者)

②外国において、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者又は2025年3月までに修了見込みの者

日本留学試験に関する問合せ先

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

電話 03-6407-7457 URL : <https://www.jasso.go.jp/>

出願にあたっての注意

1. 出願資格及び出願書類等に疑問のある場合は、7月17日(水)から7月19日(金)の期間に、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください(24ページを参照してください)。
2. 出願書類に不備があるものは受理しません。また、原則として出願期間に提出できなかったものも受理しません。
3. 出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。
4. いったん提出した書類は、返還いたしません。また、書類の訂正には応じません。
5. 出願書類上の記載内容について本学から連絡(Eメール・電話)することがあります。志願票に記入したメールアドレスは、迷惑メールフォルダ等を含め、随時確認してください。連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。志願票のメールアドレスははっきり・丁寧に記入してください。
6. 日本国外からの出願時は、日本国外の居住地の住所及び連絡先(本人のメールアドレス及び電話番号等)を志願票に記入していただきますが、日本国内に居住する代理人(出願者本人をよくご存じの方)がいる場合は、各種書類送付(受験票、経済学部第1次選考の合格書類等)及び本学からの問合せを代理人宛に行うことが可能です。希望する場合は、志願票に代理人に関する情報を記入してください。
7. 経済学部第1次選考に合格した場合、10月5日(土)に行われる経済学部最終選考と、文学部選考とを併願することはできません。
8. 修了見込みで出願・合格した者が2025年3月31日(月)までに修了できなかった場合は、入学資格を失います。

5 出願書類 各書類について、指定がない場合は原本を必ず郵送してください。指定の形式以外では受け付けません。

各書類は角2封筒（各自でご用意ください）に入れ、表紙に「出願封筒貼付用紙」（本学所定用紙）を貼り付けて出願（郵送）してください（簡易書留・速達）。また、手書きのものは、はっきりと、文字の判別がつかないように記入してください（不明瞭な文字の記入により発生した受験票不着について、本学では責任を負いかねます）。

<p>1. 志願票 (12～13 ページ記入例参照)</p>	<p>①出願する学部用の用紙を提出してください。 ②写真は2枚必要です（縦4cm×横3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入してください）。写真1枚は、志願票の所定の位置に貼付してください。もう1枚は、8. B票／写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）に貼付してください。 ③「日本留学試験受験番号」欄に必ず受験番号を記入してください。複数回受験している場合は、いずれか1回を選択し、その受験番号を記入してください。提出後の選択の変更は認めません。 ④氏名・生年月日は、在留カード又はパスポートに記載されているものと同一にしてください。 ⑤高校名は、各種証明書に記載されているものと同じものを記入してください。また、日本の漢字に置きかえて記入してください。代替文字が無い場合は、アルファベットで記入してください。</p>
<p>2. 卒業証明書又は卒業見込証明書（原本）</p>	<p>I. 出身学校の校長が証明したもの、かつ志願者の氏名・生年月日・卒業（予定）年月日・在籍期間・発行日が記載されている証明書（原本）を提出してください。また、提出書類が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受け、必ず原本を提出してください。原本及び翻訳した内容に誤りがあるものは受理しません。証明書の内容に誤りがないか、出願者本人が必ず確認してください。 ①最終出身学校が中等教育機関の場合は、中等教育機関の卒業証明書（卒業見込証明書）を提出してください。 ②最終出身学校が大学又は短期大学の場合は、中等教育機関の卒業証明書と高等教育機関の卒業証明書（卒業見込証明書）を提出してください。 その他、出願資格に記載の当該国の検定合格等を出願資格とする者や、準備教育課程修了（見込含む）を出願資格とする者は、卒業証明書に準ずる証明書（原本）を提出してください。 II. 中国の現地正規課程を卒業・修了した者は、中国高等教育学生信息网（以下、CHSI）における学歴認証の申請手続きを中国国内のCHSI（教育部学歴認証センター：北京市）もしくはCHSIの日本代理機構において行ってください。その際、認証報告書は、認証機関より直接本学に届いたEメールのみ受理しますので、オンラインシステム認証結果の送付先として、本学アドミッションセンターのメールアドレス（以下の送付先を指定し、認証報告書のEメールが直接本学へ出願締切日までに送付されるようにしてください。そして、申請受付が完了したことが分かる証明画面等のコピーを出願書類一式と一緒に提出してください。（出身学校別に必要な書類は上記Iの①②に準じます） ○中国高等教育学生信息网「CHSI」→ URL：https://www.chsi.com.cn/ ○中国政府指定学歴・学籍認証センター日本代理機構 → URL：http://www.chsi.jp/ 本国への認証申請に必要な資料や、書類発行までにどれくらいの時間を要するか等、事前によく確認し余裕をもって準備してください。 なお、卒業時期の都合や、教育課程が中国以外の制度又は国際部である等の理由により出願時に認証報告書の手続きができない場合は、Iに準じて書類を準備し、提出してください。 【オンラインシステム認証結果の送付先】 adms-req@gakushuin.ac.jp</p>
<p>3. 成績証明書（原本）</p>	<p>出身学校の校長が証明したもの、かつ志願者の氏名・生年月日・卒業（予定）年月日・在籍期間・発行日が記載されている証明書（原本）を提出してください。また、提出書類が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受け、必ず原本を提出してください。原本及び翻訳した内容に誤りがあるものは、受理しません。証明書の内容に誤りがないか、出願者本人が必ず確認してください。 ①最終出身学校が中等教育機関の場合は、中等教育機関の成績証明書を提出してください。 ②最終出身学校が大学又は短期大学の場合は、中等教育機関の成績証明書と大学又は短期大学の成績証明書を提出してください。 その他、出願資格に記載の当該国の検定合格等を出願資格とする者や、準備教育課程修了（見込含む）を出願資格とする者は、成績証明書に準ずる証明書（原本）を提出してください。</p>
<p>4. 出席状況調査書（文学部日本語日文学科の出願者のうち右記の該当者のみ）</p>	<p>高校卒業後、日本国内で学校（日本語学校、専門学校等）に通学している、又は通学したことがある出願者は、その全てについて出席状況を示した書類を提出してください。各学校の校長が証明し、月毎の状況がわかるものとします。</p>
<p>5. 「在留カード」のコピー又は「パスポート」のコピー</p>	<p>①国内に居住している者は、「在留カード」のコピーを提出してください。 ②在留資格が「短期滞在」の者又は日本国内に居住していない者は、「パスポート」のコピーを提出してください（コピーミス等によりカードが見切れている場合は、受理できません）。</p>
<p>6. 「日本留学試験」成績確認書（EJU オンラインのマイページから印刷）</p>	<p>④の（注2）と⑤の1の③を参照のうえ、志願票に記載した日本留学試験の受験番号の書かれた「成績確認書」を、EJU オンラインのマイページから印刷し、提出してください。国外からの出願者も同様に提出してください。（必ず出願資格を満たしているか確認してから提出してください。）</p>
<p>7. その他成績証明書（原本）</p>	<p>「日本語能力試験」を受験している者は、認定結果及び成績に関する証明書の原本を提出してください（任意）。また、その他の証明書も同様に証明書の原本を提出してください。提出された証明書は、返送いたしません。</p>
<p>8. B票／写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）</p>	<p>別紙の「入学検定料振込依頼書」を使用し、入学検定料を振り込んだ後、B票／写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）に写真（⑤の1参照）を貼付し、提出してください（外国送金の場合も、同様に必要事項を記入・写真貼付のうえ、提出してください）。</p>
<p>9. 外国送金依頼書本人控（コピー）</p>	<p>日本国外の銀行から外国送金した場合は、外国送金した際に銀行から受け取る「本人控」のコピーを提出してください。</p>

* 1, 8 は本学所定の用紙。

6 志願票記入例

令和7(2025)年度 学習院大学外国人留学生入学試験志願票

志望学部学科	日本留学試験受験番号	日本語能力試験	受験番号
〇〇学部 〇〇学科	99 * 9999 * 9999	N1	※

- ◎ワープロソフト等は使用せず、必ず手書きで記入してください。
- ◎氏名は、パスポート表記どおりに記入してください。
- ◎学校名については、提出する卒業(見込)証明書の表記に合わせて記載してください。
(ex: アルファベットで表記されている場合は、アルファベットで記載する)

出願者氏名	姓	名	写真貼付欄 1. 上半身無帽 正面向き、背景無地、3か月以内に撮影し、受験時に本人と確認できるもの。 2. 縦4cm×横3cm 3. 裏面に志望学科と氏名を明記し全面糊付してください。 4. カラー可	
	カナ表記	ガクシュウイン		タロウ
	漢字表記	学習院		太郎
	アルファベット	GAKUSHUIN	TARO	
性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女	月生日年	現在の年齢 国籍	
		2003年10月5日(20歳)	中国	
〒171-8588	東京 <input checked="" type="radio"/> 都 <input type="radio"/> 道 <input type="radio"/> 府 <input type="radio"/> 県 豊島 <input type="radio"/> 市 <input type="radio"/> 町 <input type="radio"/> 村 目白 <input type="radio"/> 町 <input type="radio"/> 域 1-5-1			
Eメール	adms-enq@gakushuin.ac.jp		電話 03 (5992) 1083	
本国住所	〇〇市〇〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
Eメール	99999@gakushuin.ac.jp		電話 +86 999 (9999) 9999	
高校身名	高校名	国・地域	卒業年月	
	〇〇〇〇高級中学 <input checked="" type="radio"/> 校 <input type="radio"/> 認定試験	中国・北京	2021年6月 <input checked="" type="radio"/> 業 <input type="radio"/> 卒業見込	

- ◎選択した入学検定料の支払方法に「○」を記入してください。
日本国内の銀行等から振込【○】 日本国外の銀行から外国送金【 】

◎日本国内に居住する出願者のみ記入してください。

在留資格等	在留カード番号	現在の在留資格 (該当するものに○を記入してください。)
	〇〇9999999〇〇	<input checked="" type="radio"/> 留学・短期滞在・家族滞在・その他 ()
	在留期間の満了の年月	入学後に予定の在留資格
	2025年3月	<input checked="" type="radio"/> 留学・その他 ()

- ◎学校名等の固有名詞は正式名称で、年は全て西暦で小学校から年代順に記入してください。
- ◎当該国の検定合格や準備教育課程修了の場合も記入してください。
- ◎職歴欄には、兵役も含めて記入してください。

学歴	学校名	所在地(国名・都市名)	在学期間	年数
		〇〇〇〇小学校	中国・北京	2009年9月~2014年6月
	〇〇〇〇初級中学	中国・北京	2014年9月~2018年6月	4年ヶ月
	〇〇〇〇高級中学	中国・北京	2018年9月~2021年6月	3年ヶ月
			年 月~ 年 月	年 ヶ月
			年 月~ 年 月	年 ヶ月
	通算修学期間			年 ヶ月
職歴	勤務先	所在地	職種	期間
				年 月~ 年 月
				年 月~ 年 月

※のある欄には記入しないでください。また、志願票は両面印刷してください。
2枚に印刷したものを糊付けする等しないでください。

7 経済学部（出願から入学手続まで）

経済学部に入学を希望する者は、第1次選考と最終選考に合格しなくてはなりません。経済学部最終選考は、文学部選考と同日（2024年10月5日（土））に行われますので、経済学部の第1次選考に合格している場合は、いずれかひとつしか受験できません。また、同一試験日の他の入試制度との併願はできません。

1. 第1次選考出願手続

(1) 出願期間

2024年8月5日（月）～8月7日（水）（締切日必着）。

各書類は角2封筒（各自でご用意ください）に入れ、表紙に「出願封筒貼付用紙」（本学所定用紙）を貼り付けて本学アドミッションセンター宛に郵送（簡易書留・速達）してください。

(2) 第1次選考検定料 15,000円

検定料納付期間：2024年7月29日（月）～8月7日（水）

- ① 必ず、別紙の「入学検定料振込依頼書」を使用し、日本国内の銀行等から電信扱いで振り込んでください（出願者が日本国内に居住していない場合は2.(1)参照）。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機（ATM）やインターネットによる振込も使用しないでください。
- ④ 入学検定料受取書（本人保存用）は、大切に保管しておいてください。
- ⑤ 上記納付期間外は、取り扱いません。

(3) 出願書類

11ページに掲げられているとおり。書類の内容に不備がある場合は、受理できません。

2. 第1次選考出願手続に関する注意

- (1) 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により入学検定料を振り込んでください。21ページ「[13](#) 外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。
- (2) 書類を受理し次第、出願者の住所宛に受験票を郵送します。なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。
9月17日（火）までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで電話又はメールでお問合せください（24ページを参照してください）。
- (3) 必ず、受験票に記載されている情報（氏名、入試区分、志望学部学科）が正しいか確認してください。

3. 第1次選考 書類選考

日本留学試験の成績を主たる基準として選抜します。

4. 第1次選考合格発表

2024年9月20日（金）10:00

- (1) 以下のホームページに、合格者の受験番号一覧を掲載するほか、受験した本人にも郵送にて通知します。
なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>
- (2) 合否に関するお問合せには、一切応じません。

5. 最終選考出願手続

- (1) 第1次選考に合格した出願者は、最終選考検定料を納付期間内に日本国内の銀行等から振り込み、「本試験検定料納入済票（大学提出用）」（金融機関領収書押印済み）を本学アドミッションセンターに提出してください。振込依頼書は、合格者本人宛に郵送します。なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。
- (2) **手続期間** 2024年9月20日（金）～9月26日（木）締切日消印有効
- (3) **最終選考検定料** 20,000円
 - ① 必ず、本学より郵送した振込依頼書を使用し、日本国内の銀行等から電信扱いで振り込んでください。（別紙の「入学検定料振込依頼書」は使用できません。）
 - ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
 - ③ 現金自動預払機（ATM）やインターネットによる振込も使用しないでください。
 - ④ 最終選考検定料領収書（本人保存用）は、大切に保管しておいてください。
 - ⑤ 上記納付期間外は、取り扱いません。期間内に最終選考検定料を納付しないと最終選考の受験資格を失います。
 - ⑥ いったん納入された最終選考検定料は、いかなる理由があっても返金いたしません。
- (4) 日本国外から手続する方法
出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により最終選考検定料を振り込んでください。21ページ「[国外国送金による入学検定料の振込について](#)」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスキャンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、「本試験検定料納入済票（大学提出用）」（金融機関領収印は不要）と外国送金依頼書「本人控」のコピーを本学アドミッションセンターに提出してください。

6. 最終選考（第1次選考合格者対象）

- (1) **実施科目及び日時**
科目：面接（日本語）
日時：2024年10月5日（土）10：00
- (2) **受験者控室**
東2号館13階 経済学部第1会議室
*受験者は、必ず面接開始時刻の10分前までに受験者控室に集合してください。

7. 最終選考合格発表

2024年10月11日（金）10：00

- (1) 以下のホームページに、合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。なお、日本国外からの出願者についても、本国住所宛に郵送します。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>
- (2) 可否に関するお問合せには、一切応じません。

8. 入学手続

入学手続締切日 2024年10月24日（木）締切日消印有効

入学手続は、納付金の納入と併せて「令和7（2025）年度学習院大学入学手続書類」の提出をもって完了となります。

合格者は、入学手続締切日までに入学金及び授業料その他の納付金を一括納入（銀行等振込）した後、「令

和7(2025)年度学習院大学入学手続書類」を簡易書留(かつ速達扱い)で本学アドミッションセンター宛に郵送し、入学手続を完了してください。入学手続締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。詳細については、合格者に送付する「入学手続要項」に掲載します。

ただし、入学金以外の授業料その他の納付金の納入は、12月5日(木)まで、延納を認めています。

8 文学部(出願から入学手続まで)

文学部選考は、経済学部最終選考と同日(2024年10月5日(土))に行われますので、経済学部の第1次選考に合格している場合は、いずれかひとつしか受験できません。また、同一試験日の他の入試制度との併願はできません。

1. 出願手続

(1) 出願期間

2024年8月19日(月)～8月21日(水)(締切日必着)

各書類は角2封筒(各自でご用意ください)に入れ、表紙に「出願封筒貼付用紙」(本学所定用紙)を貼り付けて本学アドミッションセンター宛に郵送(簡易書留・速達)してください。

(2) 入学検定料 35,000円

検定料納付期間:2024年8月9日(金)～8月21日(水)

- ① 必ず、別紙の「入学検定料振込依頼書」を使用し、日本国内の銀行等から電信扱いで振り込んでください(出願者が日本国内に居住していない場合は2.(1)参照)。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機(ATM)やインターネットによる振込も使用しないでください。
- ④ 入学検定料受取書(本人保存用)は、大切に保管しておいてください。
- ⑤ 上記納付期間外は、取り扱いません。

(3) 出願書類

11ページに掲げられているとおり。書類の内容に不備がある場合は受理できません。

2. 出願手続に関する注意

- (1) 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により入学検定料を振り込んでください。21ページ「[13](#)外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。
- (2) 書類を受理し次第、出願者の住所宛に受験票を郵送します。なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。9月27日(金)までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで電話又はメールでお問合せください(24ページを参照してください)。
- (3) 必ず、受験票に記載されている情報(氏名、入試区分、志望学部学科)が正しいか確認してください。

3. 選 考

筆記試験及び面接試験を行って入学者を選考します。

(1) 試験科目及び日時

学科	月日・時間	10月5日(土)		
		9:00～10:00	10:40～11:40	午後
哲 学 科				面 接 (時間は当日指示します)
史 学 科		日本語	日本語による作文	
日本語日本文学科				

※辞書の使用は認めません。

(2) 試験室 (24 ページの構内案内図を参照してください)

筆記試験	面 接
西 2 号館	北 2 号館文学部各学科研究室

受験上の注意

- (1) 受験者は、必ず試験開始時刻の 20 分前までに試験室に入り、自分の受験番号の席についてください。
- (2) 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等は、試験室に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計の代用として使用することは一切認めません。携帯電話・時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物(鞆等に入っている場合は鞆ごと)を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
- (3) 試験内容に係る撮影・録画・録音を禁止します。
- (4) 試験開始後 20 分を過ぎた場合は、原則として試験室に入ることを認めません。
- (5) 受験票は、試験の当日必ず携帯し、試験室では常に机の上に置いてください。
- (6) 受験票を忘れた者、遅刻した者、その他受験上の事故が起こった場合には、係員の指示を受けてください。
- (7) 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆、万年筆、ボールペン、鉛筆削り、消しゴムです。計算及び記憶機能付用品の持込は、禁止します。
- (8) 問題を配付されても「始め」の合図があるまで開いてはいけません。解答用紙は、裏がえしにしておいてください。
- (9) 質問するとき、受験中病気等のため退室するときは、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (10) 試験開始後 40 分間は、退室を認めません。
- (11) 試験の際、不正行為を行った者は、受験及び入学資格を失います。

4. 合格発表

2024年10月11日(金) 10:00

- (1) 以下のホームページに、合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。なお、日本国外からの出願者についても、本国住所宛に郵送します。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>
- (2) 可否に関するお問合せには、一切応じません。

5. 入学手続

入学手続締切日 2024年10月24日（木）締切日消印有効

入学手続は、納付金の納入と併せて「令和7（2025）年度学習院大学入学手続書類」の提出をもって完了となります。

合格者は、入学手続締切日までに、入学金及び授業料その他の納付金を一括納入（銀行等振込）した後、「令和7（2025）年度学習院大学入学手続書類」を簡易書留（かつ速達扱い）で、本学アドミッションセンター宛に郵送し、入学手続を完了してください。入学手続締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。詳細については、合格者に送付する「入学手続要項」に掲載します。

ただし、入学金以外の授業料その他の納付金の納入は、12月5日（木）まで延納を認めています。

9 その他

1. 入学手続時納付金

令和7（2025）年度入学者の納付金は、現在未定のため、参考として令和6（2024）年度の納付金を掲載します（19ページ参照）。なお、納付方法及び金額については、入学手続要項に明示します。

2. 入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日（月）16:00までに、本学（アドミッションセンター）に申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

参考：令和6（2024）年度学習院大学入学者納付金

（単位 円）

費目	区分	経済学部		文学部	
		経済	学 科	哲 学 科	・ 史 学 科
入 学 金			200,000		200,000
授業料 第1期 ※1			458,000		495,000
授業料 第2期 ※2			338,000		375,000
研究実験費			—		—
施設設備費			310,000		310,000
父母会費			5,000		5,000
輔仁会費			6,300		6,300
学習院大学新聞代			500		500
学会費			—		2,000
1年次	入学手続時納付額		979,800		1,018,800
	第2期納付額 ※2		338,000		375,000
	合計		1,317,800		1,393,800
2年次以降 (注)	第1期納付額		779,800		818,800
	第2期納付額		338,000		375,000
	合計		1,117,800		1,193,800

※1 在籍料 120,000 円を含んだ金額です。

※2 第2期分の振込依頼書は、9月中旬に保証人宛に送付いたします。

注意1. 2年次以降の納付は、毎年第1期分を4月、第2期分を9月の年2回に分けて行います。

なお、4月に年額を1回で納付することもできます。

2. 上記納付金のうち、授業料及び施設設備費については、卒業まで同額とします。

授業料及び施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。

○上記納付金のほかに、桜友会基本会費（永年同窓会費：徴収は1回のみ）35,000円を入学後3年目の学費第1期分にて徴収いたします。ただし、編入学者、再入学者、外国人留学生入学者については、桜友会が入学手続後又は在学中に徴収します。

桜友会基本会費に関するお問合せは、桜友会事務局にご照会願います。

桜友会事務局 03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

10 延納手続等について

1. 授業料等の延納手続について

延納手続締切日

経済学部	2024年12月5日(木)
文学部	

授業料等の延納を希望する者は、該当学部の「入学手続締切日(3ページ参照)」までに入学金を納入すれば、授業料等を上記延納手続締切日まで延納することができます(詳細は、「入学手続要項」に記載します)。

2. 納付金の転用について

入学手続完了後、本学の他の入学試験に合格し、その学部・学科又は大学院へ入学を希望する場合、本人からの願い出により先に納入した納付金を、希望する学部・学科又は大学院の納付金に転用することができます。手続方法等については、本学アドミッションセンターまでお問合せください(24ページを参照してください)。

11 過去3年間の志願者・合格者数

学部・学科	2024年度		2023年度		2022年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
経済学部・経済学科	39	8	33	6	35	10
経済学部・経営学科	56	9	41	6	44	8
文学部・哲学科	21	4	11	4	19	3
文学部・史学科	8	2	17	3	15	4
文学部・日本語日本文学科	26	3	29	5	23	3

12 奨学金制度

本学には、私費外国人留学生のための奨学金制度・授業料減免制度があります。入学後に行う「外国人留学生オリエンテーション」で、詳細について説明します。

上記の制度はいずれも、「私費外国人留学生」(出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)第2条の2第2項別表第1の4に定める在留資格「留学」に該当する者)が対象です。

詳しくは、以下のホームページをご確認ください。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/current_scholarship/

⑬ 外国送金による入学検定料の振込について

出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、以下のとおり、外国送金により入学検定料を振り込んでください。

【振込先】

送金種類 (Transfer Type)	海外向電信送金 (Overseas Transfer)	
支払方法 (Payment Method)	通知払 (Advise and Pay)	
円為替取扱手数料 (Lifting Charge)	依頼人負担 (Remitter's Account)	
送金金額 (Amount)	入学検定料+外国向け送金の際にかかる手数料	
送金目的 (Purpose)	入学検定料 (Screening Fee)	
連絡事項 (Message)	※送金人 (Remitter) が志願者本人でない場合は、志願者本人の氏名 (アルファベット) とメールアドレスを記入してください。	
送金先	銀行名 (Bank Name)	三菱 UFJ 銀行 (MUFG Bank,Ltd.)
	支店名 (Branch)	高田馬場支店 (Takatanobaba Branch)
	口座番号 (Account Number)	2059039
	受取人 (Beneficiary)	Gakkohojin Gakushuin
	銀行住所 (Bank Address)	〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-2-3 3-2-3,Takatanobaba, Shinjuku-ku,Tokyo Japan 169-0075
	スウィフトコード (Swift Code)	BOTKJPJT

【注意】

- ①振込時に発生する振込手数料等 (日本の「三菱 UFJ 銀行」での円為替取扱手数料 (2,500 円) + 海外の銀行における送金手数料 (銀行によって異なります)) は、志願者にてご負担いただきます。
 ※経済学部第1次選考に出願する場合、ご負担いただく金額は、入学検定料 (15,000 円) + 円為替取扱手数料 (2,500 円) + 送金手数料 (α) = 17,500 円 + α となります。
 ※経済学部最終選考に出願する場合、ご負担いただく金額は、入学検定料 (20,000 円) + 円為替取扱手数料 (2,500 円) + 送金手数料 (α) = 22,500 円 + α となります。
 ※文学部に出願する場合、ご負担いただく金額は、入学検定料 (35,000 円) + 円為替取扱手数料 (2,500 円) + 送金手数料 (α) = 37,500 円 + α となります。
 ※払込時の書類にて、円為替取扱手数料は「依頼人 (受験生) 負担」であることを必ず明記してください。
 ※「依頼人」欄には、必ず志願者の氏名 (アルファベット) を明記してください。
 ※銀行によって円為替取扱手数料等の扱いが異なります。振込を行う際、本学に着金する金額が、必要な金額に対して過不足がないかを銀行担当者によく確認のうえ、振込金額を指定してください。
- ②海外の銀行より日本の三菱 UFJ 銀行へ振込する場合、海外の銀行の東京支店を経由する必要はありません。直接日本の三菱 UFJ 銀行高田馬場支店へ振り込むよう、銀行の担当者に伝えてください。海外の銀行の東京支店を経由すると余分な取扱手数料がかかり、本学への入金に不足金が生じますので注意してください。
 ※必ず、銀行担当者に本学口座に不足がないよう振込ができるか確認してください。
- ③金額に不足がある場合、出願は受け付けられません。

- ④日本国内からの代理振込も可能です。その場合は、事前に本学アドミッションセンターにご連絡のうえ、振込の際は、必ず「依頼人」欄に志願者の氏名（アルファベット）を明記してください。
- ⑤送金に日数を要する場合があります。余裕をもって送金してください。入学検定料は、出願期間前でも受け付けます。
- ⑥志願票の「日本国外の銀行から外国送金」に○印を記入して、必ず外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類に同封してください。なお、「本人控」の原本は、大切に保管してください。
- ⑦入学検定料を海外に返還することとなった場合、発生する手数料（円為替取扱手数料（下表を参照）と支払銀行手数料 3,000 円）は、志願者の負担となります。

〈参考：送金金額と円為替取扱手数料〉

送金金額	円為替取扱手数料
8,000 円以上 500 万円未満	2,500 円
3,000 円以上 8,000 円未満	送金金額 ÷ 2 - 1,500 円
3,000 円未満	無料

14 入学検定料の返還について

入学検定料返還の対象となる理由

以下のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします。

1. 書類未提出：入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。
2. 期間外振込：振込期間後に振り込まれた場合。
3. 過剰納入：入学検定料を適正な金額より多く納入した。
4. 出願不受理：入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により、出願が受理されなかった。
5. その他：本学が認める特別な理由により、入学検定料返還の対象となった。

入学検定料の返還手続（郵送に限る）

必要書類①・②を簡易書留で 2025 年 2 月末日までに郵送してください。（消印有効）

(宛先) 〒 171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1
学習院大学アドミッションセンター

※封筒の表面に **入学検定料返還願在中** と朱書きしてください。

① 入学検定料返還願（本学所定用紙）

「入学検定料返還願」の太枠内に必要事項を記入してください。「入学検定料返還願」は、以下のホームページからダウンロードしてください。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/refund/>

② C 票／入学検定料受取書（本人保存用）

「入学検定料返還願」の裏面に、入学検定料を納入した際の C 票／入学検定料受取書（本人保存用）を貼付してください。

入学検定料返還願が受理されてから、指定の口座に入学検定料を振り込むまで 3 週間程度時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。なお、振込手数料については、返還することができません。

㊦ 在留資格の取得について

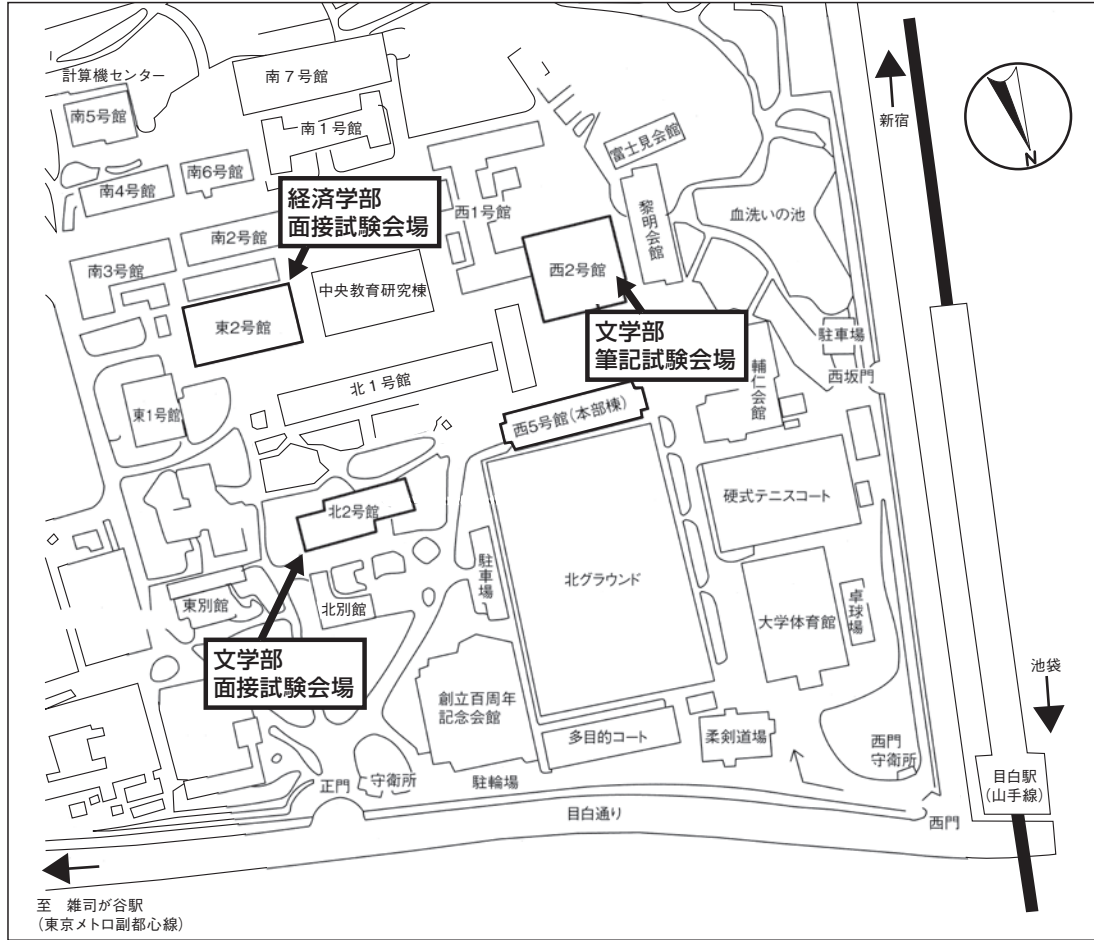
外国人受験生は、原則として入学前に「留学」の在留資格を取得してください。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格（「定住者」「家族滞在」等）でも入学・在学することはできますが、授業料減免や奨学金受給の対象になりません（「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできません）。在留資格に関する申請書類の発行及び入学許可証の発行手続については、以下のホームページをご確認ください。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/pass/residence/>

- ※ 本学入学に支障のないビザ（有効期限が2025年4月1日以降のもの）を保有していない場合、本学での修学が不可能となります。在留資格審査は、出入国在留管理を所管する行政庁が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。また、入学辞退申込締切日時後は、いかなる理由があっても、入学手続時納付金は返還いたしません。
- ※ 入学手続時に日本国外に居住し在留資格を有しない者で、所定の期日までに入学諸手続を完了した者は、本学による「在留資格認定証明書」（「留学」）の代理申請を選択することができます。代理申請を選択した者は、「在留資格認定証明書」（「留学」）を大学から受領後、2025年3月31日（月）16：00までに、入学後も有効な「留学」の在留資格を証明する書類（パスポートの顔写真とビザ（査証）のスタンプページのコピー）を提出する必要があります。提出できなかった場合は、本学での修学が不可能となりますのでご注意ください（手続の詳細は上記の本学ホームページをご確認ください）。
なお、2025年3月31日（月）16：00までに入学辞退を申し出た場合は、納入済の入学手続時納付金（入学金を除く）を返還します。

16 構内案内図

本学アドミッションセンターは、案内図中央に位置する西5号館（本部棟）4階です。



交通：JR山手線 目白駅下車徒歩3分
東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車徒歩10分
※自動車による入出、駐車はできません

試験場：経済学部 面接試験 — 東2号館13階経済学部第1会議室
：文学部 筆記試験 — 西2号館
：文学部 面接試験 — 北2号館文学部各学科研究室

※本要項に関するお問合せは、下記宛にE-mail又は電話でお願いいたします。

学習院大学アドミッションセンター（西5号館4階）

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL (03) 5992-1083・(03) 5992-9226

+81-3-5992-1083・+81-3-5992-9226

E-mail adms-enq@gakushuin.ac.jp

窓口受付時間 平日 9:00~11:30、13:00~16:30

土曜日 9:00~12:00

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>